



東京外語学院 スクールプログラム

東京外語学院の理念

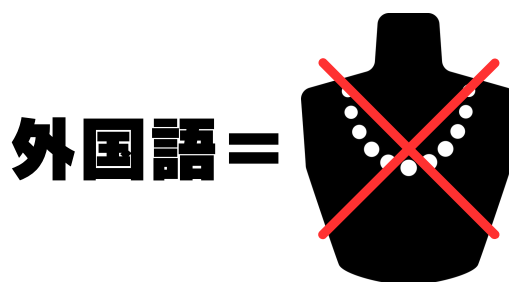
世間に広まる「外国語は単なるツール」という誤解を正し、丸暗記からの解放と納得のいく文法解説によって、本質的な言語力を養成することを目指します。資格試験や受験勉強は、テクニックや丸暗記で乗り切れると思われがちですが、東京外語学院では、その場しのぎではない一生モノの外国語力を養うことを重視しています。資格や入試の合格は通過点にすぎず、その先のキャリアや新たなアイデンティティの形成を見据えて、新しい時代に国際舞台で活躍できる人材の育成をすることが、私たちのゴールです。

資格の**その先**へ。
エキスパートへの道を拓く。

私たちの考える外国語

楽しいだけでは学びは深まらない

世間では、「楽しく学ぶ」という甘い言葉が広がり、楽しくなければ学びではないという誤解が広まっています。試しに英会話スクールのホームページや書店の語学書コーナーを訪れてみてください。外国語学習が、簡単で楽しく、あたかも**自分を飾るアクセサリ**のようなものとして軽視されている現状が見えてくるでしょう。しかし、私たちはそのような表面的な学びでは、本当の成果や真の喜びは得られないと考えています。外国語の学びは、人生を豊かにし、**新たな可能性**を切り開く力を秘めています。

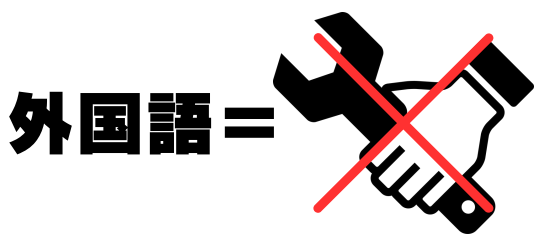


学びを阻む誤解と向き合う

スクールや教材を提供する側にも課題があります。大多数のニーズに応えようと、顧客獲得を最優先するビジネス第一主義の姿勢が根付いています。その結果、純粋に学びたいと願う多くの学習者が期待を裏切られ、挫折し、外国語に対して苦手意識を抱いてしまうのです。

また、「言語はツールである」という誤った認識も根本的な問題の一つです。AIや自動翻訳の技術が日進月歩で発展する中、もし言語が単なるツールであるなら、その役割はすでに終わっているのかもしれませんが。しかし、言語とは人類が長い歴史の中で築き上げてきた知的遺産であり、文化や風習を体現する奥深い存在です。

さらに、「言語 = 民族 = 国家」という固定観念も大きな誤解です。このような考え方は、「ここは日本なんだから日本語を使え！」といった危険な差別的発言につながる可能性があります。同様に、根拠の乏しい「**ネイティブ信仰**」もその典型でしょう。真の国際化を実現するためには、この幻想を超え、民族や国家の枠組みを超えて、言語そのものの本質に目を向けることが重要です。



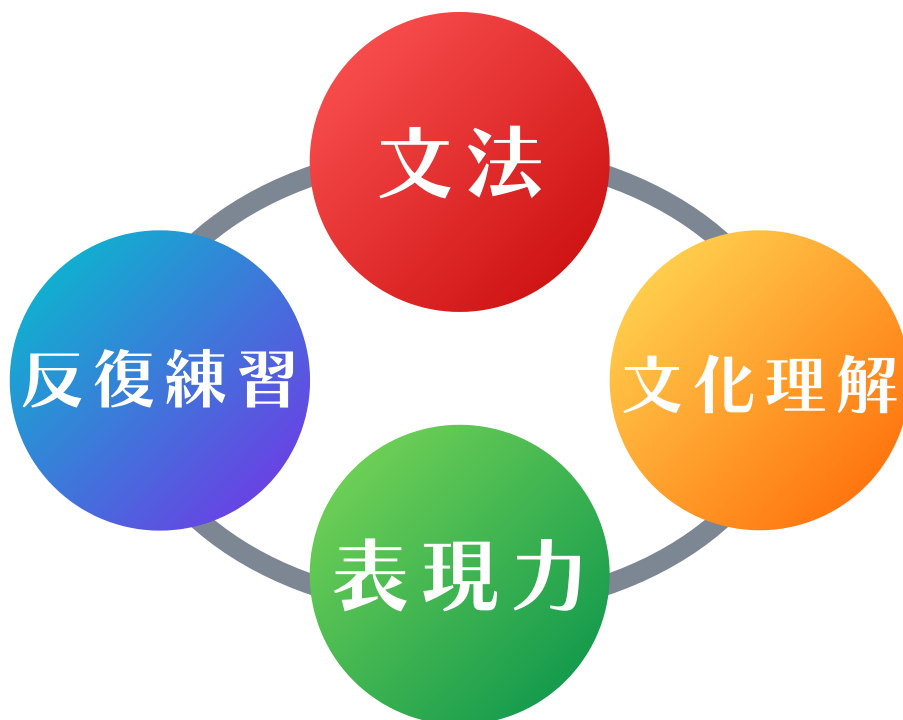
資格や試験はゴールじゃなく通過点

入試や奨学金の獲得のために資格試験の合格を目指している人は少なくありません。それ自体は非常に目的意識が明確な素晴らしいことだと思います。

しかし、外国語を学ぶことで拓けてくる人生の選択肢はこれにとどまりません。むしろ、資格を取得したり、試験に合格することで、自分らしい人生のスタートラインに立ったばかりなのです。外国語を学び続けたいという探求心と継続力こそが、人生のさらなる選択肢を増やし、外国語のエキスパートとして世界へと羽ばたく切符を手にするのです。

資格
試験

=



文法

文法に苦手意識があったり、文法のせいで外国語が嫌いになった人も少なくないでしょう。しかし、文法を避けて外国語を学ぶことは、フレーズや表現の丸暗記になってしまい、応用が利かない実践で役に立たない道具を手に入れているようなものです。文法を学ぶことが、会話や作文、すべてにおいて大切な基盤となります。

反復練習

言語は頭で考えながら使ってるうちは、まだ十分に自分のものになっているとは言えません。まして、授業で一方的に教えてもらうようなスタイルでは、生徒様にとって外国語を定着した自らのものにすることは難しいでしょう。実際にその知識が使えるようになるためには、生徒様には日々の反復練習が絶対に欠かせません。その習慣化の支援を行うことが大変重要です。

表現力

アウトプットのためのインプットの重要性がよく指摘されていますが、表現力を鍛えるためには、言語に対する敏感な感覚を研ぎ澄まさないけません。一つひとつの表現の微妙な違いやニュアンスを、納得しながら学ぶ必要があるのです。

文化理解

言語を学ぶということは、もちろんそれ自体が非常に楽しいことです。しかし、「なぜ、そのような表現をするのか?」「どうして、日本語にすると違和感があるのか?」というような問題について、納得した答えがないままでは、いつまでもその言語を自らのことばとして使いこなせるようにはならないでしょう。異文化理解を入り口として、直訳できない世界があるということを知ること、多様性や共存の大切さを真剣に考えるきっかけを提供するのが外国語学習です。

東京外語学院 スクールプログラム

東京外語学院のスクールプログラムは、国内外の大学の国際交流センターや最前線の外国語教育現場で培った実績を基に、貴校の教育理念とニーズに応じた多彩なサポートをご提供いたします。
全国の大学、専門学校、高等学校、中学校で実績を積んできた当プログラムの主要なサービスは以下の通りです。

I. 学校リブランディング支援

- 高大連携コミュニティの構築

「**本当の国際人**」や「**真の語学力**」を共に追究する取り組みを通して、学校、団体、個人の枠を超えた連携を促進します。現役大学教員である学院長が、大学からも高く評価されるリブランディング戦略を、貴校と共に策定。
地域振興や都市集中といった社会課題の解決にも貢献します。

- 最新理論に基づくカリキュラム策定支援

東京外語学院の講師陣は全員、大学院レベルで言語教育学・第二言語習得の研究を積み重ねた**プロフェッショナル**。
センター試験や各種検定試験の問題作成に携わった実績を活かし、現場の実情に即した、**他校との差別化**を図るカリキュラム作成を全力でサポートいたします。

- 大学レベルの講座提供

現役大学教員による専門分野の講義を、貴校でも実施可能です。特にオンライン講義を活用することで、**場所や費用の制約を超え**、最新の知識と視点を直接生徒の皆様にお届けします。

II. 外国語検定試験対策講座

英語、中国語、韓国語の各検定試験対策において豊富な指導実績を持ち、偏差値とは異なる具体的な数字で留学実績を生み出してきました。英検、TOEFL、IELTS、さらには中検、ハン検、TOPIKなど、各種試験に専門的に対応。

特に、中国政府公認のHSK認定校としての資格を活かし、試験に関する最新情報を迅速にご提供いたします。

III. 海外研修の事前・事後指導

修学旅行や海外研修において、目的や見学ポイント、スケジュールの設計など、**単なる団体旅行では終わらせない**学びの機会に変革します。生徒が目的意識を持って訪問先の歴史や文化を深く理解できるよう、事前に課題を設定し、現地での調査活動を通じて学びを実感していただける新しいスタイルの研修サポートを行います。また、特に安全面に関しても、現地での生活経験豊かな講師陣が具体的な情報を提供し、**安心して研修に臨める体制**を整えております。

IV. アフタースクールプログラム

教員のご負担を最小限に抑えながら、生徒の国際人としての能力育成を実現するため、以下のプログラムを展開しています。

- ・ 放課後・週末の外国語レッスン

経験豊富な講師陣が、貴校の生徒の目標に合わせたプログラムを設計し、英語、中国語、韓国語の授業を責任持って実施します。国際舞台で活躍するための力を、確かな指導で育てます。

- ・ 部活動・有志学習のサポート

韓国語同好会、中国語クラブ、ESSなど、課外活動の充実をサポートし、生徒の**自主的な学びと交流の場を広げるお手伝い**をいたします。

東京外語学院は、中学校・高等学校・専門学校・大学での豊富な教職経験を持つ講師陣が揃っており、学校現場のご要望に寄り添いながら共に目標を達成していくパートナーとして、貴校の発展に全力で貢献いたします。貴校の未来を切り拓くお手伝いができることを心より願っております。

講師紹介



駒崎達也 | 学院長・中国語

高校や大学等の教員として、20年にわたり国内外で教育の現場に携わる。上智大学言語教育研究センター嘱託教員、神田外語学院グローバルビジネスコース非常勤講師を務め、言語教育学と異文化コミュニケーションを専門とする。

東京藝術大学美術学部「Diversity on the Arts Project」、日本大学大学院総合社会情報研究科修了。9年間にわたる中国滞在では、東華大学非常勤講師、上海財経大学専任講師、華東政法大學特任教授などを務め、上海外国語大学の修士論文審査委員や上海外語チャンネルのゲストコメンテーターを歴任。漢語水平考試（HSK）6級取得をはじめ、実績に裏打ちされた中国語教育のエキスパート。目黒区男女平等・共同参画審議会委員。



野間秀樹 | 韓国語

言語学者。美術家。東京外国語大学大学院教授、ソウル大学校韓国文化研究所特別研究員、国際教養大学客員教授、明治学院大学客員教授などを歴任。大韓民国文化褒章、周時経學術賞、パピルス賞、アジア・太平洋賞大賞。NHKハングル講座講師も務める。

著書に『言語存在論』東京大学出版会、『言語 この希望に満ちたもの』北海道大学出版会、『新版 ハングルの誕生』平凡社、韓国語版は돌베개、『図解でわかる ハングルと韓国語』『韓国語をいかに学ぶか』いずれも平凡社、『K-POP原論』ハザ（Haza）、韓国語版は연립서가（聯立書架）、『史上最強の韓国語練習帖 超入門編』ナツメ社、『新・至福の朝鮮語』朝日出版社、など。



奥村きよみ | 英語

全国通訳案内士（英語）資格保有者。英検1級取得者。

コロンビア大学大学院にて英語教授法（TESOL）の学位を取得。

中学校・高校の英語科教員として、多様なレベルの生徒に対応した指導経験を持つ英語教育のスペシャリスト。独学で英語を習得した実績に加え、大学院でのTESOLの学位取得による学術的な背景があり、理論と実践の両面に基づいた指導から受講者から多くの支持を得る。

検定試験の面接官としての経験を活かし、受験を目指す受講生への的確かつ実践的なアドバイスを提供。

現役の通訳案内士として、観光通訳の現場でも活躍。多角的な視点で英語を教える指導力を特徴としている。



平田翔威 | 英語・ファッション・ライフコーチ

アメリカ合衆国カリフォルニア州生まれ。文化服装学院服装科及び服飾専攻科デザイン専攻卒業。

幼少期より多文化環境で育ち、高校時代には英検準1級を取得。

ファッションデザイナーとして大手アパレル会社でキャリアをスタート。その後、コレクションブランドなどで経験を積み一方で、英語による作詞家、クラブDJ、配信者としても活躍。多様なフィールドで経験を重ね、英語教育や社会人としてのスキルを磨く。

東京外語学院では、英語の発音トレーニングやファッションデザイナーとして国際舞台で活躍するための実践的な指導を行いながら、学習の継続に不可欠となるライフコーチングも担当している。

総合オンライン外国語スクール

東京外語学院

一般社団法人 日本青少年育成協会正会員
中国政府公認の中国語資格HSK認定校

〒155-0032

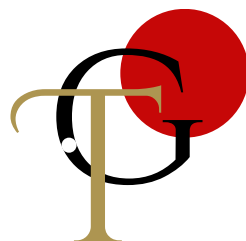
東京都世田谷区代沢5-19-12

WAVIA SHIMOKITAZAWA 2F/3F 09

☎ 070-9055-0395

✉ tokyogaigogakuin@gmail.com

🏠 tokyogaigogakuin.com



TOKY●GAIGO GAKUIN